

# 鴨台社事通信

事務局：〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1 社会福祉学専攻内  
TEL 03-3918-7311 内線 5230/FAX 03-5394-3037 (代表)

## 第 25 回大正大学社会福祉学会のご案内

会長 大谷 壽雄

謹啓 皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、社会基礎構造改革における施策展開の重要な柱として「生活支援」と「権利擁護」策が打ち出されておりますが、社会福祉実践の場では、多くの問題点を抱えているといわれています。

今大会では、そうした今日的な状況におけるさまざまな問題点について、在学生・卒業生・教員会員の会員同士が自由に語り合いながら、互いに検証し合う機会にしたいと存じます。

つきましては、本学会を下記のように行いますので同窓生をお誘い合わせのうえ、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。 敬具

### 記

テーマ：生活支援と権利擁護の今日的課題

I. 日時：2001年10月6日(土) 午後1時～

II. 会場：大正大学 3号館

### III. プログラム

1. 分科会	午後1時15分～3時15分			
		<児童福祉分科会>	<障害者福祉分科会>	<高齢者福祉分科会>
コーディネーター:		長島 和代先生	坂本 智代枝先生	田中 仁さん
報告者:		西郷 泰之先生	沖倉 智美先生	宮崎 牧子先生
		村田 紋子さん	岩崎 香さん	助川 未枝保さん
		芳賀 裕子さん	和田 友絵さん	渡辺 法子さん
2. シンポジウム	午後3時45分～5時15分			
コーディネーター:		石川 到覚先生		
シンポジスト:		長島 和代先生・坂本 智代枝先生・田中 仁さん		
3. 総会	午後5時15分～5時45分			

4. 同窓会・懇親会 午後6時～7時30分 (於・本学カフェテリア)

5. 参加費 大会参加費(1,000円)、懇親会費(1,000円)、学生無料

なお、同封の返信用葉書にて、大会への参加、不参加等を9月22日(土)までにお知らせください。また、住所・勤め先等の変更や近況をお知らせいただければ幸いです。ご不明な点は、事務局までご連絡ください。

事務連絡先：〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1 社会福祉学専攻内  
TEL 03-3918-7311 内線 5230/FAX 03-5394-3037 (代表)  
担当教員 石川・唐鎌 担当副手 菊池・増井

## 大正大学及び社会福祉学専攻の動き

会員の皆様もご存じのように少子高齢社会は、大学も大きな影響を受けており、定員割れを起こす大学が増えてきました。その中でも本学は、お蔭様をもって多くの受験生にチャレンジいただいております。特に、本専攻は、80余年の伝統と実績を継承してきた歴史もあり、対外的にも高い評価を得ております。人間学部に改組した後の本専攻は、人間福祉学科の一専攻を担うことになりました。今年度、大学院も人間学研究科社会福祉学専攻に改称して再スタートを切りました。すべての学部・大学院とも昼夜開講制になって、本専攻の学部定員は、フレックスAコース(105名)、フレックスBコース(40名)、3年編入(20名)の総数165名定員に急増しました。また、大学院定員は、博士前期課程・修士(15名)、後期課程・博士(3名)です。

教育体制も整い、今年度の陣容では、大学院専任教員に吉澤・小松・平山各教授、学部兼任の野坂・中村・橋本・石川・本間・野田・唐鎌各教授が担当し、学部担当教員は、西郷・落合・宮崎各助教授と小嶋・坂本・沖倉専任講師の総勢16名となりました。福祉教育の根幹となる実習指導体制では、実習指導室に実習インストラクターの園林講師と坂間・長谷川各実習教務職員で実習生を支えています。合同研究室には、野口・増井・菊池各副手が学生の学習をサポートしています。

教育環境も拡充され、本部巣鴨校と埼玉校に加え、神田校(JR水道橋側)やアカデミーヒルズ(六本木)の学習拠点が増えました。巣鴨校には、卒業生会員等の寄付で新図書館が昨年完成し、14年3月には、新研究棟が完成予定(正門左・本専攻は3~4階)です。巣鴨校は、昼夜開講のため21時30分まで明るい校庭や銀杏並木を学生たちが闊歩しています。

こうした大学の近況については、インターネットのキャンパスガイドTV(<http://www.campusguidetv.cm/>または<http://www.tais.ac.jp/>)でも見ることができます。一度、ネットを開いて覗いて下されば幸いです。

なお、各教員の出校曜日と時間帯を知りたいとのご要望に応じて下欄を付記しました。(石川記)

### 平成13年度カリキュラム：学部/大学院 社会福祉学専攻

	春学期		夏学期		秋学期		冬学期		春学期		夏学期	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
1限	精神科リハ(野田)				福祉演習Ⅰ (西郷・小嶋・園林)		Ⅰ類(沖倉)					M現代福祉ケア 特論(田宮)
2限	精神医学(野田)	精神保健学(野田)	社会保険(唐鎌)	援助技術総論 (橋本)	技術演習Ⅰ (石川・西郷・小嶋・坂本・ 沖倉・園林・山田)		精神医学 (野田)	精神保健学 (野田)	社会保険(唐鎌)	援助技術総論 (橋本)		
3限	基礎ゼミⅠ(神田) (坂本・小嶋・橋本・ 坂本・園林・西郷)	基礎ゼミⅡ(神田) (落合・唐鎌・沖倉・ 本間・園林・山本)	専門研究(中村)	調査演習 (中村)	福祉演習Ⅱ (石川・西郷・坂本・沖倉・ 山田・宮崎・落合・野田)		基礎実践 (落合・宮崎・沖倉・園林)		福祉演習Ⅲ (西郷・落合・小嶋・坂本・宮崎)	医学一般(中村)	公的扶助(唐鎌)	
4限	原論(落合・宮崎)	社会学(井田)	地域福祉(橋本)	研究方法 (橋本)	専攻会講(夏)		原論(宮崎・落合)	心理学(伊藤)	地域福祉(橋本)	方法研究(橋本)		M地域福祉 特論(谷口)
5限	精保福祉論(石川)	精保技術各論(坂本)	方法研究(野坂)	保健福祉 (小嶋・中村)	専攻会講(秋)		精保福祉論 (石川)	精保技術各論 (坂本)	方法研究(野坂)	保健福祉 (中村・小嶋)		
6限	援助技術論(小嶋)	援助技術論(本間)			専攻会講(冬)		援助技術論 (西郷)	援助技術論 (沖倉)	私教社会福祉 (落合)			
7限		児童福祉(西郷)	児童福祉 (野坂)		専攻会講(春)		児童福祉(西郷)		児童福祉(野坂)		D77メンタル研究(谷口)	
8限					専攻会講(夏)				Ⅰ類(唐鎌・宮崎)			
9限					専攻会講(秋)							
10限					専攻会講(冬)							
11限					専攻会講(春)							
12限					専攻会講(夏)							
13限					専攻会講(秋)							
14限					専攻会講(冬)							
15限					専攻会講(春)							
16限					専攻会講(夏)							
17限					専攻会講(秋)							
18限					専攻会講(冬)							
19限					専攻会講(春)							
20限					専攻会講(夏)							
21限					専攻会講(秋)							
22限					専攻会講(冬)							
23限					専攻会講(春)							
24限					専攻会講(夏)							
25限					専攻会講(秋)							
26限					専攻会講(冬)							
27限					専攻会講(春)							
28限					専攻会講(夏)							
29限					専攻会講(秋)							
30限					専攻会講(冬)							
31限					専攻会講(春)							
32限					専攻会講(夏)							
33限					専攻会講(秋)							
34限					専攻会講(冬)							
35限					専攻会講(春)							
36限					専攻会講(夏)							
37限					専攻会講(秋)							
38限					専攻会講(冬)							
39限					専攻会講(春)							
40限					専攻会講(夏)							
41限					専攻会講(秋)							
42限					専攻会講(冬)							
43限					専攻会講(春)							
44限					専攻会講(夏)							
45限					専攻会講(秋)							
46限					専攻会講(冬)							
47限					専攻会講(春)							
48限					専攻会講(夏)							
49限					専攻会講(秋)							
50限					専攻会講(冬)							
51限					専攻会講(春)							
52限					専攻会講(夏)							
53限					専攻会講(秋)							
54限					専攻会講(冬)							
55限					専攻会講(春)							
56限					専攻会講(夏)							
57限					専攻会講(秋)							
58限					専攻会講(冬)							
59限					専攻会講(春)							
60限					専攻会講(夏)							
61限					専攻会講(秋)							
62限					専攻会講(冬)							
63限					専攻会講(春)							
64限					専攻会講(夏)							
65限					専攻会講(秋)							
66限					専攻会講(冬)							
67限					専攻会講(春)							
68限					専攻会講(夏)							
69限					専攻会講(秋)							
70限					専攻会講(冬)							
71限					専攻会講(春)							
72限					専攻会講(夏)							
73限					専攻会講(秋)							
74限					専攻会講(冬)							
75限					専攻会講(春)							
76限					専攻会講(夏)							
77限					専攻会講(秋)							
78限					専攻会講(冬)							
79限					専攻会講(春)							
80限					専攻会講(夏)							
81限					専攻会講(秋)							
82限					専攻会講(冬)							
83限					専攻会講(春)							
84限					専攻会講(夏)							
85限					専攻会講(秋)							
86限					専攻会講(冬)							
87限					専攻会講(春)							
88限					専攻会講(夏)							
89限					専攻会講(秋)							
90限					専攻会講(冬)							
91限					専攻会講(春)							
92限					専攻会講(夏)							
93限					専攻会講(秋)							
94限					専攻会講(冬)							
95限					専攻会講(春)							
96限					専攻会講(夏)							
97限					専攻会講(秋)							
98限					専攻会講(冬)							
99限					専攻会講(春)							
100限					専攻会講(夏)							